

海外短期プログラム参加者 報告書		※ 帰国後 15 日以内に提出してください。
		※ 提出された情報は、海外留学HPに掲載します。(色のついた部分は掲載しません)
留学先大学名	同済大学 (国名:中国)	
参加プログラム名	中国語・中国文化サマースクール	
プログラム期間	2017年 9月 ~ 2017年 9月	
学部／学府・年次	経済学部	2年次
参加に要した費用	協定に基づく授業料免除の有無 → 有 <input checked="" type="radio"/> 「有」の場合、免除額を記入してください()	
	航空運賃はいくらかかりましたか? (3万5千円)	
	その他相手先大学に納入した費用を具体的に記入してください(例:教材費、宿舍費、オプションの見学旅行など) サマースクール参加費用10万円	
このプログラムを選んだ理由	開催時期が夏季休暇と重なっていたため。 英語の語学能力の証明がいらなかったため。 参加費用が高くなかったため。	
進路の予定	1. 就職 (時期: 4月から / ()月から) 2. 大学院進学 3. その他(具体的に: 進学)	

1. 参加プログラムと大学について	
プログラム(カリキュラム等)の概要について	中国語と中国文化を学ぶプログラム。 中国語の授業もあり、太極拳や中国茶を体験する機会もあった。
主催大学のサポート体制について (語学面／勉学面／精神面／住居・生活面など)	サポートしてくれたのは皆日本語学科の学生だったので、語学面での問題はなかった。 他の面でも特に目立った問題はなかった。
プログラムおよび大学に対する感想	参加してよかったと思った。 中国の大学生との交流はもちろんながら、他の大学の学生とも話す機会があってよかった。

<p>同じプログラムを希望する人たちへのアドバイス</p>	<p>このプログラムに参加するにあたって、とくに条件はないので興味があればぜひ参加することを勧めます。</p>
<p>2. 事前手続き(ビザ申請などが必要であった場合)</p>	
<p>ビザの種類</p>	
<p>ビザ申請先</p>	
<p>必要書類、手続き方法</p>	
<p>手続きに要した時間</p>	
<p>その他必要な事前手続きがあれば記入してください</p>	
<p>3. 日常生活</p>	
<p>日常生活の概要、感想</p>	<p>午前は授業、午後は中国人大学生と観光地に行くことが多かった。自由な日が3日あった。</p>
<p>生活費(全期間)及びおおよその内訳</p>	<p>10万円(プログラム参加費)</p>

日本から持参した方がよいもの (PCや変圧器等の要不要も)	特になし。
日常生活(治安対策を含め)に関するアドバイス	特になし。
お金の管理や受け取り(銀行口座開設や海外送金、またはクレジットカード持参など)について、貴方の留学先国で最も適当な方法を教えてください。	
4. 宿舎、生活環境	
宿舎の種類(○印をつける)	・大学の寮 ・ <u>ホテル</u> ・その他()
立地	良い。
伝えたい地域情報、生活情報	
5. その他の特記事項	